

ミラノの奇蹟 (1951)

MIRACOLO A MILANO
MIRACLE IN MILAN

メディア 映画

ジャンル ファンタジー ドラマ

製作国 イタリア

色彩 B&W

時間 96分

初公開日 1952/11/01

公開情報 イタリアフィルム＝松竹洋画部

【解説】

ネオレアリズモの名コンビ、デ・シーカ監督と脚本のザヴァッティエーニのシュールなメルヘン譚。トト（F・ゴリザーノ）は赤ん坊の時、キャベツ畑に捨てられ、ロロッタ婆さんに拾われ、六つになるまで育てられるが、彼女が死んでから成年までは孤児院に暮らした。底抜けに善良な彼はやがてミラノの街に放り出され、知り合った乞食老人の原っぱの掘建て小屋に寄せてもらう。春になり、自分の小屋を作り始めたトトの側に貧しい連中が集まって、一大バラック部落が建設された。その落成式の夜、広場の真ん中から石油が吹き出し、土地の持主は私兵を使って住民の追い立てを図る。その時、天からロロッタ婆の霊が降り、全ての望みを叶える鳩をトトに与え、部落は救われたが、鳩の力を目の当たりにした住民たちは我先に金品を望み、天使に鳩を取り返されてしまう。地主側はこの隙に部落を制圧。トトたちは牢屋馬車に放り込まれるが……。原始的かつ精妙な特撮と発想それ自体に度胆を抜かれた。風刺を飛び越える想像の翼の羽ばたき。

【クレジット】

| | | |
|----|-----------------|----------------------|
| 監督 | ヴィットリオ・デ・シーカ | Vittorio De Sica |
| 原作 | チェザーレ・ザヴァッティエーニ | Cesare Zavattini |
| 脚本 | チェザーレ・ザヴァッティエーニ | Cesare Zavattini |
| | スーゾ・チェッキ・ダミーコ | Suso Cecchi d'Amico |
| 撮影 | G・R・アルド | G. R. Aldo |
| 音楽 | アレッサンドロ・チコニーニ | Alessandro Cicognini |
| 出演 | フランチェスコ・ゴリザーノ | Francesco Golisano |
| | パオロ・ストッパ | Paolo Stoppa |
| | エンマ・グラマティカ | Emma Gramatica |
| | ブルネラ・ボーヴォ | Brunella Bovo |